

日本計算機統計学会第39回シンポジウム プログラム

2025/10/30版

1 日 目		チュートリアルセミナー会場 キャンパスプラザ京都
	13:00開場	
	13:30-15:00	総務省統計局における統計の利用促進に係る取組 辻元亮(総務省統計局)

		A会場 E103	B会場 E101	C会場 E002
2 日 目 1 月 8 日 出	9:00受付開始 9:30-9:40	開会式 午前1A	午前1B	午前1C
		学生研究発表賞セッション1 座長:山本純司(横浜市立大学)	学生研究発表賞セッション2 座長:岡田謙介(東京大学)	学生研究発表賞セッション3 座長:竹内幸悟(東洋女子大学)
	9:40-11:40	26 群逐次検定方式における対比較をもとにした多標本問題への拡張 富岡謙, 原作名, 中村智洋(京都女子大学)	20 呼吸動作のモデル化による非接触呼吸特徴量推定法の開発 渡邊英, 平田善己, 大草孝介(中央大学)	9 pV係数に基づく高次元ランダムベクトル間の相関検定 ~ランダムベクトルが複数 数の場合への拡張 成田理一, 兵衛昌(神奈川大学), 西山貴弘(専修大学)
		36 単調欠測データにおける多変量標本尖度の漸近的性質 山本大成(神戸薬科大学), 兵頭昌(神奈川大学), 首藤信通(神戸薬科大学)	14 BERTを用いたトピックモデルによるアンケートデータの分析 南部和希, 山本由和(徳島文理大学)	27 多標本問題における対照比較のための群逐次検定方式の検討 原佐名, 富岡謙, 中村智洋(京都女子大学)
		40 ランダム行列理論によるTransformer ベースモデルの軽量化 西川晃平, 清水康希, 横口博樹(東京理科大学)	51 不均衡二値データに対するlogistic regression における安定的なベイズ推論 アルゴリズムの提案 石崎将成, 桃崎智隆, 田畑耕治(東京理科大学)	18 心動作モデリングに基づく非接触ストレス評価法の開発 土谷唯月, 渡邊英, 太田隆, 大草孝介(中央大学)
		22 内視鏡医の視線移動特徴が大腸癌発見率に与える影響の解析 移々こころ(中央大学), 石橋史明(国際医療福祉大学), 大草孝介(中央大学)	39 Rパッケージ CARM: マハラノビス距離に基づく層別共変量適応的ランダム化 CHENPANG LIU(大塚大学)	38 共有潜在空間への埋め込みによるRNA velocityの群間比較について 久保幸平(同志社大学), 岡部純明(名古屋大学), 宿久洋(同志社大学)
		50 CGMデータを用いたクロスオーバー試験の簡便ガラス混合モデリングによる治療 効果推定 新山裕也, 原めぐみ, 川口淳(佐賀大学)	15 A Test for Mean Parameters in Growth Curve Model with Intraclass Correlation Structure 林謙, 八木文彦, 瀬尾隆(東京理科大学)	24 elastic netを用いた行列分解型構造方程式モデリング 本田規空, 山下直人(関西大学)
		43 複数時点における連続的な処置変数の回帰不連続デザイン 長坂正一郎, 若野祐(同志社大学)	54 確率質量関数のカーネル平滑化推定量に基づく独立性の検定 松谷悠真, 山口淳, 田畑耕治(東京理科大学)	8 罰則付き行列分解因子分析の提案 伊藤貴道, 岡田謙介(東京大学)
	11:40-13:00	A校舎 講堂 特別講演 オーガナイザー:出井豊二(京都女子大学), 栗原孝次(京都女子大学) 座長:栗原孝次(京都女子大学)	昼休み	
	13:00-15:00	京の食文化 杉本聡子(料理研究家)		
		京都文化財建造物 鎌田由慶(京都女子大学)		
		京都のオーバートゥリズムの現状 太田謙一(阪南市側地区まちづくり協議会)		
	15:00-15:20	午後1A 企画セッション1:産官学におけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー:座長:北西由武(塩野義製薬株式会社)	午後1B 一般セッション1 座長:山田隆行(京都女子大学)	午後1C 企画セッション「データカフェ」 座長:山本義郎(東海大学)
3 日 目 1 月 9 日 回	15:20-16:50	Personal Health Recordの標準化と利活用に向けて 浜崎一良, 桂木隆一(塩野義製薬株式会社)	42 グループ化された角度データの一意性に関するRao検定 木下慶紀, 後崎崎, 鎌倉成成(中央大学)	6 購買履歴データの低次元マッピングによるコンビニ惣菜の売上傾向の可視化 小西雄輝, 紺野風矢, 若名一樹, 青森史哲(青山学院大学)
		産官学におけるデータサイエンス応用事例～意思決定高度化への挑戦 野野島彦, 李相直(SAS Institute Japan株式会社)	45 Stiefel 多様体上の一意分布に基づく多変量正規性検定 清水康希, 若下登也也(東京理科大学)	32 Temporal Fusion Transformersを用いた販売個数の予測 西村賢一, 南部和希, 森崎平, 谷下祐汰, 山本由和(徳島文理大学)
		人工知能技術によるリアルワールドデータ解析の効率化 鎌田孝幸, 小浜直基(TIS株式会社)	46 確率統計量に基づく位置・尺度・形状パラメータの同時検定 東屋利京, 村上秀俊(東京理科大学)	52 地域別野菜販売とラーメン嗜好の分析による商品提案・食品レシートのデータ 分析に基づく検討 豊海琳, 黒川陽太, 藤野友和(福岡女子大学)
		生成AIによる規制文書作成の効率化～Medical Writing事例を中心に 根本理太, 加藤浩樹(株式会社 日立製作所)	23 欠測を含む高次元二標本平均検定における棄却点補正 山田隆行(京都女子大学), 姫野哲人(滋賀大学)	56 データコンベンション参加経験からみるデータサイエンス教育の課題と教育的 示唆 竹内光祐(実践女子大学)
	17:00-17:20	表彰式		
	18:30-20:30	懇親会 (会場:ホテルグランヴィア京都)		

		A会場 E103	B会場 E101	C会場 E002
3 日 目 1 月 9 日 回	9:30受付開始	午前1A	午前1B	午前1C
		企画セッション2:アダプティブデザインの臨床試験への活用と将来展望 オーガナイザー:河合純介(ファイザー)・山本英樹(中外製薬) 座長:安藤英樹(PMDA)・山本英樹(中外製薬)	一般セッション2 座長:大草孝介(中央大学)	一般セッション3 座長:中山裕民(東京理科大学)
	10:00-11:30	ICH E20:臨床試験のためのアダプティブデザイン(案)の概要～規制当局の 視点から 高橋佳博人(PMDA)	19 観評テキストに基づいたプロ野球の試合時間に影響を及ぼす要因の検出 齊藤光汰, 原愛美里, 阿部雅大, 高澤峻平, 齊藤史哲(青山学院大学)	55 マイクロバイオームデータ解析におけるゼロ過剰モデルのパラメータ推定につい て 安藤優希, 下川朝(東京理科大学)
		アダプティブデザインでの治療効果推定に伴うバイアスに関する検討 田中勇輔(アステラス製薬)	25 転倒動作のモデル化による省美験型転倒検知技術の開発 大草孝介(中央大学)	31 非線形な回帰モデルにおける誤設定に対する各種meta-learnerによる条件 つき平均因果効果推定の確信性比較 丹永人, 千羽敏史, 町田雅紀(MRI Research Associates)
		ICH E20とアダプティブデザインに期待すること - アカデミアの視点から 坂巻剛太郎(順天堂大学)	34 OpenStreetMapで算出された距離指標に基づくマルチスケール地理加重回 帰 平岡弘志, 坂本亘(岡山大学)	28 Bayesian sample-size determination for a single Poisson rate 法方矩(バイオジェン・ジャパン株式会社)
		パネルディスカッション	21 特徴量重要性に基づいたコロナ禍と地域健康が気管感情障害の関係性の分析 池亀風太, 赤塚昂希, 齊藤史哲(青山学院大学)	49 Semismooth Newton method for sparse optimization via DC regularizer 中山裕民(東京理科大学)
	11:30-12:50	昼休み		
	12:50-13:20	ソフトウェア・デモセッション 座長:宿久洋(同志社大学)		
		社会シミュレーションを実現するシミュレータ S4 Simulation System ～統計情報に基づく合成人口データの活用事例を中心に～ 嶋田佳明(株式会社NTTデータ数理システム)		
		「ヒトとAIの協創による業務変革 ～塩野義製薬の挑戦～」 吉田祐隆(塩野義製薬株式会社)		
		説明可能なAIや生成AIの活用により高度化・効率化される創薬プロセス 東條寛也(株式会社日立製作所)		
	13:20-13:30	午後1A	午後1B	午後1C
		企画セッション3(一般社団法人ヘルスデータサイエンス学会共催):臨床予測モデル オーガナイザー:阿部貴行(京都女子大学)・手良向聡(京都府立医科大学) 座長:手良向聡(京都府立医科大学)	一般セッション4 座長:地道正行(関西学院大学)	一般セッション5 座長:坂本亘(岡山大学)
	13:30-15:00	臨床予測モデルを用いた共有型意思決定:ヘルスデータサイエンスの挑戦 手良向聡(京都府立医科大学)	48 生成AIを活用した動画による数学学習支援アプリの提案とその効果測定 福村敬史, 渡邊佑子, 平峰芳樹(株式会社QUIK), 福澤克俊(株式会社三菱総合 研究所), 小野澤子(大妻女子大学)	33 肺がんリスク推定のための局所空間自己相関モデルの性能比較 岡野可恵, 坂本亘(岡山大学)
		MRI陰性の男性における前立腺癌予測モデルの開発とノモグラムによる提示 堀口剛(京都府立医科大学)	17 COVID-19は、社会ネットワークに、どのような影響を与えたか? - 欧米の諸 研究のサーベイと、主要な統計技法の解説 - 金田尚久(東京農業大学)	35 生存時間アウトカムにおける複合エンドポイントの解析手法について 植村直紀, 長尾幸子, 岡田法夫, 松島純之介, 吉田征太郎(中外製薬株式会社)
		区間打ち切りモデルを用いた日本人の糖尿病発症予測モデル 内藤あかり(京都府立医科大学)	13 Apple Vision Pro のためのデータ可視化アプリケーションの AI 駆動開発 地道正行(関西学院大学), 宮本大輔(政策研究大学), 阪智香, 永田修一(関西学院 大学)	37 急性腎障害の長期予後に関するメタ回帰への多重補完法への応用 平野真太郎(エイツヘルスケア株式会社), 阿部貴行(京都女子大学)
		乳がん予後予測モデル開発事例:エリブリン投与患者データを対象として 井村正彰(兵庫医科大学)		47 MMRMにおけるCohen's dの定義統一化に向けた検討 高橋祐治, 吉田祐隆, 北西由武(塩野義製薬株式会社データサイエンス部)
	15:00-15:20	午後2A	午後2B	午後2C
		一般セッション6 座長:山下直人(関西大学)	一般セッション7 座長:石岡文生(岡山大学)	一般セッション8 座長:阿部貴行(京都女子大学)
	15:20-16:20	1 主成分分析(PCA)と因子分析(FA)を使い分ける方略 - PCA・普及FA・最小 二乗FAからデータに適した手法を選ぶ - 足立浩平(京都女子大学)	7 クラスタリング後の回帰モデルを評価する選択指標の比較 高柳丈太郎, 植木優夫(長崎大学)	29 経時測定データに対する多重補完法 奥野陽(京都女子大学), 平野真太郎(エイツヘルスケア株式会社), 井上紫苑, 川 俣実愛, 辻来未(京都女子大学), 中川敦夫(聖マリアンナ医科大学), 阿部貴行(京 都女子大学)
		2 行列分解型確率的因子分析と構造方程式モデリングの再定式化 山下直人(関西大学)	11 fuzzy c-平均法の加速化 山崎大輔, 飯塚誠也(岡山大学), 森裕一, 黒田正博(岡山理科大学)	30 共変量欠測を伴うデータを用いた傾向スコアマッチング 前重史古(京都女子大学), 植村直紀(中外製薬株式会社), 東原叶帆, 石川貴忠, 松尾優希(京都女子大学), 中川敦夫(聖マリアンナ医科大学), 阿部貴行(京都女 子大学)
		10 パート行列に基づく行列分解型同時対応分析のパラメータ推定 牧野直道(大学入試センター)	16 メジャーリーグにおける打者の得意・不得意コースの空間クラス分析 織邊匠(岡山大学), 梶西将司(就実大学), 竹村祐亮(京都女子大学), 石岡文生(岡 山大学)	53 一対比較型心理測定における因子構造の探索的推定 分寺吉介(神戸大学), 杉山剛(株式会社リクルートマネジメントソリューション ズ), 岡田謙介(東京大学)
	16:20	閉会式		